

佐賀大学生のみなさんへ

アンケートなどで寄せられたご意見等について回答します。
その他の頂いた意見・要望については大学における業務改善に役立てます。

令和4年度後学期及び令和5年度前学期の各種学生向けアンケートからの改善等について

佐賀大学附属図書館（本館）内ディスプレイモニターの設置

〈VOICE〉（「学生の声（Livecampus 内質問箱）」より）

佐賀大学附属図書館（本館）の自習机にノートPCに繋げる用のモニターを設置してほしいです。

〈REACTION〉

令和4年度内にディスプレイモニターを数台購入して館内の適当な閲覧席に設置しました。需要が多いことが確認された場合は追加の設置も検討します。

教養教育大講義室の可動式黒板の改善

〈VOICE〉（「学生の声（Livecampus 内質問箱）」より）

教養教育大講義室の可動式黒板を先生方が動かす際に、高確率で「キーキー」音がしてあまり良い気持ちがないので、すぐに対処できるような状態であれば改善していただきたいです。

〈REACTION〉

該当の可動式黒板を確認し、修理を行いました。音が出ないことを確認しています。

外国人留学生のニーズに応じた国内職支援の充実

〈VOICE〉（令和4年度留学生実態調査アンケートより）

外国人留学生から日本企業への就職活動に関して「日本語での面接が難しい」「自分の日本語が通じるか心配」という意見や「留学生を対象としたインターンシップ」を望む声が多く寄せられていました。

〈REACTION〉

国際交流推進センターが令和3年度から実施している佐賀大学の外国人留学生地元就職促進事業において、これらのアンケートに寄せられた意見に対応すべく、令和5年度から新たに以下の取組みを行い、事業の充実を図りました。

・就活・就労日本語講座：日本での就職活動や日本企業で働く時に必要となる日本語を実践的に学べます。令和5年度は全3回開催。自身も元留学生であり現在日本企業で管理職として活躍している方を講師として迎え実施しています。

・外国人留学生向けインターンシップ：主に佐賀県内の企業で行う5日間の「職務遂行型インターンシップ」プログラムを開設しました。外国人留学生のために作られた特別なプログラムに参加して、日本企業文化を実体験し、日本で働くことや日本でのキャリアプランについて具体的にイメージできます。

学内ネットワーク環境の改善

〈VOICE〉（令和4年度共通アンケートより）

学内のWi-Fiがつながりにくいことがあり、少し不便な時がありました。Wi-Fiの接続、更新がうまくできないことがありました。

〈REACTION〉

キャンパス情報ネットワークの充実のため、令和5年10月までに、Wi-Fiアクセスポイントの性能向上を含めたキャンパス情報ネットワークシステムの更新を行いました。

Wi-Fi (000saga-u)接続開始時において、旧ネットワークでは多重に認証を要求していたため、一部の認証機構が過負荷となり繋がりづらい時間が発生していました。

新ネットワークでは、1回の認証で済むように構成を変更し、あわせて認証サーバへ集中していた負荷の低減を図っています。これにより、従来よりも接続操作が単純になりスムーズな接続を実現しました。

※接続方法は、総合情報基盤センターの「学生ポータル」メニューより、[「学内無線 LAN \(000saga-u\) の利用」](#)を参照ください。

基本教養科目の充実

〈VOICE〉（令和4年度学長と学生の懇談会より）

基本教養科目の選択肢が少なく、更に抽選されるので、希望通りに受講できない。

〈REACTION〉

学部によっては、必修科目である学部専門科目と時間が重なることで、履修できる科目に制限がありました。令和5年度は新たに「データサイエンス Basic」

等、オンデマンドで受講できる科目を複数科目追加し、受講できる科目を増やしました。

Q&A

アンケートに寄せられた、疑問・要望について、状況を回答します。

Q. 留学制度がいろいろありよくわからないので、プログラムや経済支援についてまとめてほしい。（令和4年度佐賀大学生留学意識調査より）

A. 国際交流推進センターのホームページ（<https://www.irdc.saga-u.ac.jp/ja>）に留学プログラムごとの紹介及び奨学金情報などを掲載しています。また、海外留学、キャンパスでの国際交流についてまとめたリーフレットを作成し、新入学生全員に配布しています。その他、留学説明会や交換留学派遣学生による留学成果報告会などを随時開催しています。

これらイベントの開催情報は、国際交流推進センターのInstagram、Facebookで情報発信していますので是非フォローしてください。